

ネットワーク利用ガイドライン

本学のネットワーク利用ガイドライン骨子は以下の通りである。ネットワーク運用専門委員会は、これらの事項に著しく逸脱したユーザーに対しては直ちにネットワーク利用資格を停止し、その者に対して適切な指導を行う。

本学は高度な研究・教育を目指す学術機関であり、学術ネットワーク組織『文部科学省学術情報ネットワーク』（SINET:Science Information Network）に加入してインターネット利用環境を構築している。それゆえに本学のネットワークユーザーは、一般の商用プロバイダが加入者に求める以上の一層の品位およびマナーが求められている。

本学のすべてのユーザーは、学術機関の一員として学術、教育、研究の発展に資することを目的として、以下の範囲内でネットワークを利用することができる。

人権の保護

本学のユーザーはネットワーク活動を通じて、人種・性差・信条などによるいかなる差別も行わず、プライバシーの保護など人権の保護に努めなければならない。差別的発言や誹謗中傷などの言論による暴力、セクシャルハラスメント、電子メールの内容の第三者への開陳などによる秘密の暴露などは厳しく禁止される。

知的所有権の尊重

著作権・特許権・商標権・意匠権などの知的所有権の遵守に常に留意しなければならない。著作物には文章、写真、音楽、デザイン、プログラムなどが含まれ、著作者に無断でその著作物（その一部でも）の複製を作成・配布することは禁じられている。また、アイデアの盗用や勝手な改ざんも禁じられている。近年では、これらの権利の侵害に対して法的責任が厳しく問われてきているので、十分注意すべきである。

商用利用の禁止

学術ネットワークを利用する本学のユーザーは、ネットワークをいかなる商用活動にも利用してはならない。ネットワークを利用した商品の売買、アルバイトや求人・広告や斡旋活動などはすべて禁止する。

セキュリティの維持

本学のネットワークの安定的稼働を脅かし、通信やプライバシーの漏洩につながるようなあらゆる行為は厳重に禁止する。他人へのユーザーアカウントの譲渡、パスワードの漏洩が発覚した場合には直ちに利用資格を停止する。ユーザーは定期的にパスワードを変更し、自らのプライバシーとネットワークセキュリティを維持するように努めねばならない。またコンピュータを利用しているときには席を離れることを禁止する。ログアウトなど適切な措置を講じた後でのみコンピュータから離れることができる。

匿名・ハンドル名の禁止

本学のユーザーは電子メールの送信、ネットワークニュース及びSNSへの投稿、Web ページの作成において常に所属を添えて実名を明記しなければならない。署名のない無記名またはハンドル名を使った別名によるいかなるネットワーク活動も固く禁ずる。すべての表現・発言はその責任の所在を所属・実名を明確にした上で行ない、少なくとも電子メールアドレスを併記しなければならない。

ネットワークマナーの厳守

学術機関である本学のユーザーはネットワーク活動においては一層の節度と品位が求められている。Web ページの作成や電子メールの利用、あるいはSNSへの投稿にあたっては、十分な注意を払って社会通念上適切な表現を工夫しなければならない。他人の作成した Web ページのリンクについては、電子メール等を通じてリンク依頼を行い作者の承諾を事前に受けることを原則とする。また、いたずらにネットワーク通信量を増加させるような行為は厳に慎まねばならない。